

### お知らせコーナー



#### ●高齢者・障害者のための無料法律相談

相続、遺言、権利侵害、成年後見制度、その他トラブルなど、法的な問題について弁護士が無料で相談に応じます。

【日時】7月24日(水) 8月28日(水) 9月25日(水)  
午前10時～正午

#### ●成年後見専門相談

成年後見制度や任意後見制度について専門家が無料で相談に応じます。

【日時】8月21日(水)【弁護士】午後1時30分～3時30分  
9月11日(水)【社会福祉士】午後1時30分～3時30分  
10月9日(水)【弁護士】午後1時30分～3時30分

\*上記、高齢者・障害者のための無料法律相談及び成年後見専門相談は、事前に電話で相談内容を確認の上、予約を受け付けます。定員になり次第締め切ります。

【開催場所・問合せ・申込先】清瀬市コミュニティプラザひまわり(2F) きよせ権利擁護センター ☎042-495-5573

#### 応援します地域の力

#### ●2019年度 第2回地域福祉活動応援助成

2019年度中に行われるたすけあい活動等に対し、審査のうえ助成します。

【対象活動】見守り、サロン活動、子ども食堂、障害や病気を持つ方の交流活動、その他たすけあい活動

【助成金額】1事業につき原則3万円～10万円を上限(内容により基準が異なります)

【応募方法】所定の申込書により7月16日(火)～8月20日(火)までに社会福祉協議会へ提出してください。申込書は7月1日(月)より社協窓口で配布のほかホームページからダウンロード可。助成決定は9月下旬(交付は10月上旬)になります。

【問合せ】清瀬市社会福祉協議会 地域福祉係 ☎042-495-5333

#### ●介護予防活動団体育成事業の活動資金支援補助募集について

令和元年度中に清瀬市で実施する介護予防活動について活動資金の補助を行います。

【申込み・問合せ】7月31日までに社会福祉協議会ホームページ(URL: http://www.kiyose-f.net/)、または窓口で配布する申請書に必要事項を記入し、直接窓口または郵送で社会福祉協議会(☎042-495-5333)へ

#### ●きよせふれあいまつり

ボランティア・市民活動や福祉施設の取り組みを楽しく分かりやすく伝える「きよせふれあいまつり」を今年も11月9日(土)に実施します。

##### 参加団体募集

【対象】主に市内で活動するボランティア、市民活動団体、医療・社会福祉関連事業所等

【内容】①活動展示・体験コーナー、活動発表 ②模擬店

【参加費】一口500円以上

##### 広告募集

きよせふれあいまつりの広報チラシに事業者・団体のPRをしませんか。(先着順)  
【配布枚数】5,000枚 【配布期間】9月下旬～11月初旬  
【広告枠】縦4cm×横9cm(チラシ裏面) 【1区画】3,000円  
【締切】8月2日締切 【申込み】社会福祉協議会(☎042-495-5333)

#### ●清瀬市2万人筋力UP↑大作戦

##### 「きよせ10の筋トレ」

身近な地域で運動グループを立ち上げたい方や仲間づくりに取り組みたい方におすすめてす!興味のある方々に対して、トレーニングの体験会を市内各所で開催します。



【日時】7月6日(土)午後1時30分～4時30分・  
コミュニティプラザひまわり 第3会議室  
9月4日(水)午後2時～4時・ひだまりの里きよせ  
10月25日(金)午後2時～4時・旭が丘団地第4集会所

【費用】無料  
【問合せ】各回前日までに、  
清瀬市社会福祉協議会 ☎042-495-5333へ

\*動きやすい服装でご参加ください(タオルや飲料などは各自でご用意ください)。\*運動の内容は、概ね60歳以上の方(約20,000人)を対象としています。

## 障害者福祉センター紹介

ともに歩む仲間 ～センターから地域に笑顔を～

### ふくしセンターまつりのボランティアを募集いたします

ふくしセンターまつりはみんなが参加できる障害者福祉センターのお祭りです。毎年、利用者さんの製品販売やバザー、屋台やステージ企画などで賑わい地域の皆様楽しんでいただいています。

今年も地域の皆様楽しんでもらえるおまつりを開催します。当日のお手伝いをしてくださる方を募集しています。時間はご希望に合わせます。ぜひご協力ください。

【日時】令和元年9月7日(土) 午前8時30分～午後3時  
(まつりは午前10時～午後2時)

【場所】清瀬市障害者福祉センター(清瀬市上清戸1-16-62)

【内容】・販売スタッフ(食べ物他) ・会場整理(駐輪場)  
・まつり終了後の後片付けなど

【問合せ】清瀬市障害者福祉センター  
☎042-495-5511 担当:奥山・伊藤

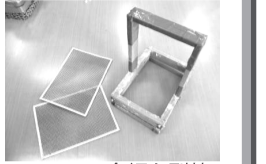
### 牛乳パック・不要なタオル等 募集

～清瀬市障害者福祉センターから寄付のお願い～

飲み終えた牛乳パック、どうしていますか?

福祉センターにある清瀬ひまわり園では牛乳パックをリサイクルしてハガキやコースターなどの製品にしています。

手順は、牛乳パックの外側と内側に貼ってあるフィルムをはがす⇒はがしたパックを細かくちぎる⇒水とちぎった紙を加えてミキサーで混ぜ合わせる⇒それを大きめの容器に入れる⇒金網を挟んだ型枠\*1を使って紙をすく⇒すいた紙を金網ごとタオルに挟んで軽く押さえながら水気をきる⇒金網から出して乾燥させる。以上の工程でオリジナルの製品\*2が完成します。この作業で使用する牛乳パックをたくさん集めています。飲み終えたらすすいで福祉センターの窓口までお持ち下さい。資源を有効活用させていただきます。



\*1金網と型枠



\*2製品

また、タオルや布地などもウエスや雑巾などにリサイクルして使用しますので使い古したものを、いただいてそのままご自宅に眠っているものなどございましたらご寄付いただくと助かります。

## 平成30年度 事業・決算報告

さる、6月26日、本会評議員会において平成30年度の事業報告、決算が承認されましたので、下記により概要を報告いたします。詳細につきましては、本会ホームページをご覧ください。

#### 1 事業報告

(平成30年度に新たに取り組んだ事業や重点事業を中心に報告いたします)

- きよせボランティア・市民活動センターの開設
- 小地域福祉推進組織づくりの推進(地域づくりの会)
- Facebookページの開設

#### 2 決算報告

●貸借対照表●

平成31年3月31日現在 (単位:円)

科目	金額	科目	金額
流動資産	73,769,824	流動負債	41,555,917
現金預金	37,755,213	事業未払金	2,384,954
事業未収金	23,870,978	1年以内返済予定リース債務	0
未収金	214	未払費用	19,210,274
未収補助金	0	職員預り金	7,254,271
未収収益	10,022,005	生活福祉資金貸付金預り金	1,635,000
立替金	2,121,414	介護ボランティア交付金預り金	80,500
前払費用	0	ボランティア保険掛金預り金	159,800
		その他の預り金	1,045
		前受金	20,000
		賞与引当金	10,810,073
固定資産	101,623,519	固定負債	22,070,043
基本財産	1,000,000	リース債務	0
その他固定資産	100,623,519	退職給付引当金	22,070,043
資産の部合計(A)	175,393,343	負債の部合計(B)	63,625,960
		差引純資産(A-B)	111,767,383

●資金収支計算書●

(単位:円)

会計名	収入	支出	当期資金収支差額	前期末支払資金残高	当期末支払資金残高
社会福祉事業	301,378,778	320,294,366	-18,915,588	61,939,568	43,023,980
公益事業	26,220,184	26,220,184	0	0	0
収益事業特別会計	615,187	615,187	0	0	0
合計	328,214,149	347,129,737	-18,915,588	61,939,568	43,023,980

### 夏の体験ボランティア

参加者募集! 夏休みの自由研究に!

### 赤い羽根募金は何に使われているの?

「赤い羽根募金」は知っているけど、集まった募金はどこでどのように使われているか知っていますか? 実際に募金が活用されている現場を見学、体験、取材して「ニュース」を作ろう。作ったニュースは10月から始まる赤い羽根共同募金運動で配布されます。社協職員が同行するので安心です。



【日時】8月8日(木) 午後1時～5時  
【場所】清瀬福祉作業所(中清戸3-438-1)  
【対象】小学5年生～  
【定員】3名  
【費用】無料(ボランティア保険不要)

申込み きよせボランティア・市民活動センター ☎042-491-9027

### ～赤い羽根ってなあに?～

募金箱を作って清瀬の人に笑顔を

赤い羽根共同募金のことを知り、オリジナル募金箱を作りましょう



【日時】8月20日(火) 午後2時～4時  
【場所】アイレック会議室(清瀬駅北口アミュービル4階)  
【対象】小学生(低学年は保護者と一緒に参加)  
【内容】①赤い羽根ってなあに?(お話)  
②楽しい!世界で一つだけの募金箱作り(工作)  
③募金を呼びかけよう(体験)

【定員】20名  
【費用】無料(ボランティア保険不要)

### 寄付金

平成31年4月～令和元年5月(順不同)

- ◆堀井重夫 様.....365円
- ◆(株)ホームケアセンターイワサキ 様.....300,000円
- ◆織井静江 様.....10,000円
- ◆匿名5件.....40,009円

総額 350,374円

### 物品寄付報告

老人クラブ アヒルの会 手芸部 様.....雑巾100枚

### 社会福祉協議会会員加入 ありがとうございます。

4月から5月までの納付額

694,500円

ご加入頂きました会員の皆様、加入促進にご協力いただいた地区福祉員の皆様に、厚く御礼申し上げます。お預かりした会費は、地域の助け合い活動など多くの事業に活用させていただきます。

例えば、...

- 車いすの貸出事業
- 高齢者への電話による安否確認
- 地域活動で使う備品の貸し出し などなど

引き続き加入の受付を行っておりますので、ご協力をよろしく申し上げます。加入手続きの詳細は、総務係にお問い合わせください。



## たまたまばこ

このコーナーでは健康や福祉、ちょっとした生活のお役立つ情報などを幅広く紹介していきます。



### 社協と新1万円札

財務省は2024年度をめどに紙幣の刷新を発表。新1万円札には渋沢栄一氏が選ばれました。

この渋沢氏は全国社会福祉協議会(全社協)の前身である中央慈善協会の初代会長です。まだ「福祉」という言葉ではなく「慈善、博愛」といわれた時代の草分け的な仕事をされた人で、社協はそのひとつです。

渋沢氏は1840(天保11)年、現在の埼玉県深谷市に大農家の長男として生まれ91歳で生涯を終えています。「日本資本主義の父」とも呼ばれ多くの企業の設立に携わりました。現在のみずほ銀行、東京ガス、東京証券取引所、日本郵船、帝国ホテルなど

その数500余に上ります。一方で、一橋大、日本女子大、日本赤十字、聖路加病院などの設立にも尽力しています。

新紙幣は誰もが判別しやすいデザインが取り入れられ、視覚障害者が指で判別しやすいようなマークにしたり、弱視の人が見やすいように額面文字を大きくしたりされています。

全社協の役員室には今も渋沢氏の大理石の胸像が置かれています。